

市民参加の方法 実施結果票

市民参加の概要	(仮称) 茅ヶ崎公園体験学習施設づくり意見交換会		
実施年月日	平成27年9月30日	実施回数	1回
対象者	福祉会館利用者等	参加者実数	約65名
I 述べられた意見、又は提出された提案等の概要			
<p>①この建物は、非常用電源はあるのか。安全な高さに設置してほしい。</p> <p>②現在のテニスコートは大雨の後に池のようになっていることがある。新しい施設をつくって大丈夫か。</p> <p>③平成21年の東日本大震災では震度5の体験をした。この施設でスムーズに避難できるか不安。階段より高齢者に登りやすいスロープの整備はできないか。</p> <p>④新しい施設が、これまでより海側に移転することに不安を感じる。</p> <p>⑤高さ10m以下の建物にしなくてはならない、という説明だが、近隣のためにも高い施設にしたほうが安全ではないか。</p> <p>⑥これまでのように継続して利用できるか不安。部屋数などは検討中だということはわかったが、今後も部屋数や広さ等の比較資料を作ってもらいたい。</p> <p>⑦災害時、停電していないときは電光掲示板などの案内を検討してほしい。停電時は手話でコミュニケーションできるよう薄明かりのあるような設備、耳の不自由な人でも自分で避難できる案内がほしい。</p> <p>⑧施設周辺の駐車場についてどのようになるか。</p> <p>⑨新施設の名称について、今後、希望を聞いてもらえる機会はあるか。</p>			
II Iに対する市長等の考え方			
<p>①集中豪雨でも、地階が水没しないよう計画しています。非常用電源については、発電機などを考えたいと思っています。太陽光発電も検討しています。</p> <p>②新施設で大きな貯留槽を作り大雨に備えるが、本管が満流になったら道路表面に溢れさせて国道に流すように考えたい。</p> <p>③新しい施設は8mの津波まで1階と地階は安全であるよう計画している。高砂通りより施設1階は高いので、入り口まで緩やかなスロープで上がれるよう考えています。神奈川県想定した最大級の9.6mの津波で人命が守れるよう2階と屋上階を計画しているので、1階だけ階段を上がっていただくようになる。スロープは設備が大きくなり難しいと考えます。</p> <p>④津波の高さを考慮して計画しています。</p> <p>⑤県の想定する最大級の津波に安全に避難できる機能をもてるように、新施設を計画しています。</p> <p>⑥検討中の案では、部屋数は2つの施設の合計より多くなっており、利用の集中や、活動に適切な部屋の大きさについて、皆さんに意見をうかがいながら検討を重ねたいと考えています。</p> <p>⑦バリアフリー法等でも整備するよう義務づけられている設備が増えていきますので、配慮します。</p> <p>⑧新施設では、福祉会館と同様の10台程度を荷物運搬や車いす利用者用、車で来ないと不便な方のために計画しています。自転車・バイクの駐輪場も福祉会館と同数程度を計画します。</p> <p>⑨公園内に建設するという制約がある中ではありますが、今後検討していきます。</p>			
その他特記事項			
その他のご意見を含め、基本設計の資料とする。			

(注) 必要に応じて枠を拡げて入力してください。